

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

当院における性虐待被害確認診察と行政および司法との連携について

2. 研究の対象患者

2022年1月から2024年12月の3年間に診察を行った98例

- ・ 選択基準
同上
- ・ 除外基準
なし

3. 研究の対象期間

2022年1月1日～2024年12月31日

4. 研究の概要

性虐待では、挿入行為などの重大な被害を受けた場合でも性器に異常所見を認めるのは4%程度と言われており、医学的所見だけでなく被害児本人の証言が重要となる。しかしながら何度も被害について確認を行うことは児への負担となるため、被害確認後早期の司法面接(関係機関が共同で行う暗示や誘導の少ない聞き取り)が望ましいとされている。

千葉県では2021年11月より医療機関、児童相談所、検察、警察の四者意見交換会を行い、2023年7月から連携体制を構築した。性虐待被害確認診察に対する司法および行政との連携効果について分析を行う。

5. 研究実施予定期間

2025年11月19日～2026年5月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

〔研究対象者背景〕：児の背景(年齢、養育環境、知的障害の有無)、被害状況、司法面接の有無

7. 研究により得られた結果等の研究対象者への説明方針

本研究は既存の日常診療情報を用いる後向き観察研究であることを踏まえ、研究対象者の健康状態等の評価に関する知見が得られた場合でも、研究結果を研究対象者(又は代諾者)個々に開示することはありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・ 研究責任者：産婦人科 古賀千悠

・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)